

取扱説明	お客様へ	●ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用に関して		
【周囲の影響】 ●器具の近くでは、ラジオやテレビ等の音響、映像機器に雑音が入ることがまれにあります。 ●器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなることがまれにあります。 ※異常を感じた場合は、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。 【ご注意】 ●点灯時、消灯後には若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。 ●器具に殺虫剤等をかけないでください。変質・変色の原因となります。		
⚠ 警告 LEDを直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。		

保証について	点検とお手入れ方法
1. 保証について この商品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。 ※保証期間の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。 2. 保証書について 保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。 3. 補修用性能部品の保有期間 弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。	1. 明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。 (1)点検項目 ・LEDが切れていませんか。 ・正常に点灯しますか。 ・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。 ・可動部は異常なく動作しますか。 ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。 ・カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。 (2)清掃 (安全のため、電源を切ってから行ってください。) 器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。 ・汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。 ・シンナー、ベンジン等の揮発性のものは使用しないでください。 ----- 2. 異常時の処置 異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談は **CSセンター (0570) 003-937 (ナビダイヤル 全国共通)** へご連絡ください。
受付時間(月～金曜)9：00～17：00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。



DAIKO

大光電機株式会社

施工・取扱説明書

保管用

品番

LZD-91495LW・LZD-91495LB・LZD-91495YW・LZD-91495YB・LZD-91495AW・LZD-91495AB・LZD-91495NW・LZD-91495NB

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ

工事店様へ

●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

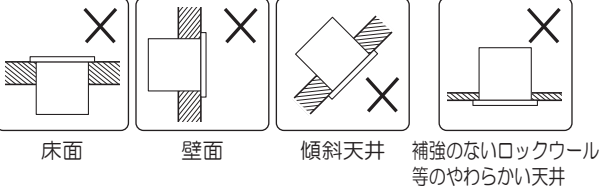
●施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。

●本説明書は大切に保管してください。

●施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

安全上のご注意 **必ずお守りください。**

 警告	この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。	 注意	この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。
---	---	---	--

 警告			
 厳守	 禁止	この器具は天井取付専用(埋込式)です。指定場所以外には取付けしないでください。火災・落下の原因となります。	
		 床面 壁面 傾斜天井 補強のないロックウール等のやわらかい天井	
		断熱材・防音材をかぶせた状態で使用しないでください。過熱して火災の原因となります。	
 厳守	 分解禁止	住宅の断熱施工天井ではご使用できません。 住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法 断熱材・防音材の上部は最低20cmの空間が必要です。 屋内配線は断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。 器具から断熱材・防音材の距離を10cm以上離してください。 断熱材・防音材で本体の放熱孔をふさがないでください。	
		器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。	
		この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。	
 厳守	 分解禁止	周囲温度－5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。	
		器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かないでください。火災・感電・落下の原因となります。	
		屋内配線の電源・ケーブル等が本体に接触しないように施工してください。施工に不備があると、火災・感電の原因となります。	
 厳守	 分解禁止	器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下等の原因となります。	
		器具の真下0.1m以内に家具等の可燃物を近づけないでください。照射物の変色・火災のおそれがあります。	
		非調光タイプの電源を使用する場合は、調光器との併用はできません。火災の原因となります。調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換が必要です。	
 厳守	 分解禁止	煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または弊社「CSセンター」にご相談ください。	

 注意	
 厳守	電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
	●照明器具には寿命があります。 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。

- 施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は必ずお客様にお渡しください。

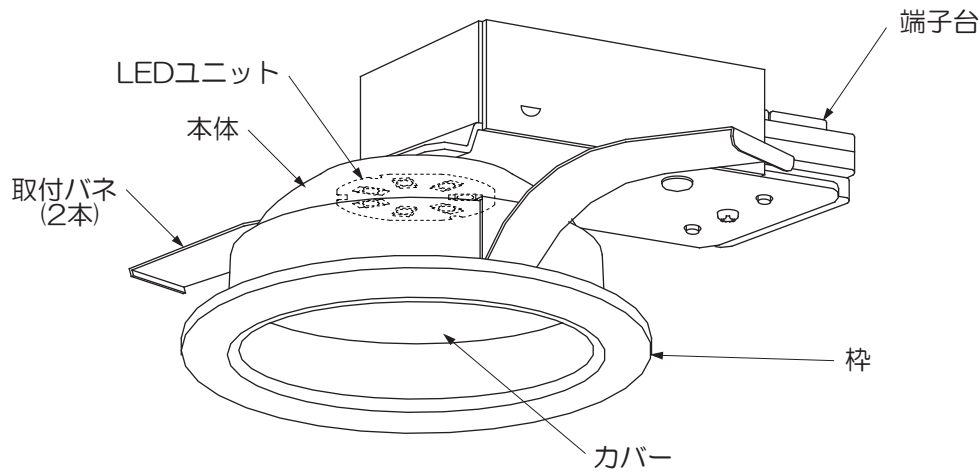
仕様

- 屋内専用
 - 天井取付専用(埋込式)
 - M形
 - バネ取付方式
- 異常温度防止機能付
 - LEDユニットは交換不可
 - 別売調光器(LZA-90306E・LZA-90637E)使用で1%~100%まで調光可能

品番	LZD-91495LW・LZD-91495LB		LZD-91495YW・LZD-91495YB	LZD-91495AW・LZD-91495AB	LZD-91495NW・LZD-91495NB
配光	1/2照度角 60°				
定格電圧	交流 100V				
周波数	50/60Hz兼用				
消費電力	6.1W				
入力電流	0.11A				
LEDユニット	演色性 Ra83 電球色(2700K)	演色性 Ra83 電球色(3000K)	演色性 Ra83 温白色(3500K)	演色性 Ra83 白色(4000K)	
	LED光源寿命：40,000時間				
器具重量	約0.2Kg				
電源接続	端子台(送り容量最大20A)				

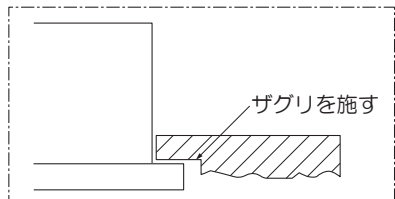
各部の名称

※下図は、簡略した図です。



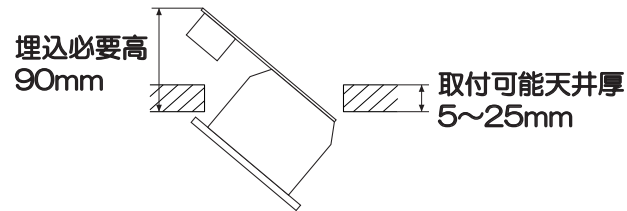
① 取付け前の注意事項について

- 以下の天井に取付ける場合は、器具の取付バネと天井の間に必ず補強材(鉄板、木片等)を入れてください。
 - ・ロックウール等のやわらかい天井
 - ・珪酸カルシウム板の天井
 - 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。乾燥が不十分だと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。
- 表面に1mm以上の凹凸がある天井はザグリをし、平らにしてください。そのまま取付けると、光モレ・気密性の低下の原因となります。



② 天井面を確認する

- 埋込穴と埋込必要高、取付可能天井厚を確認してください。

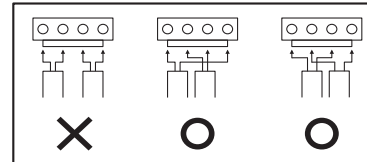


⚠ 警告

指定寸法以外の天井には取付けしないでください。落下の原因となります。

③ 電源線を接続する(作業前、必ず電源を切る)

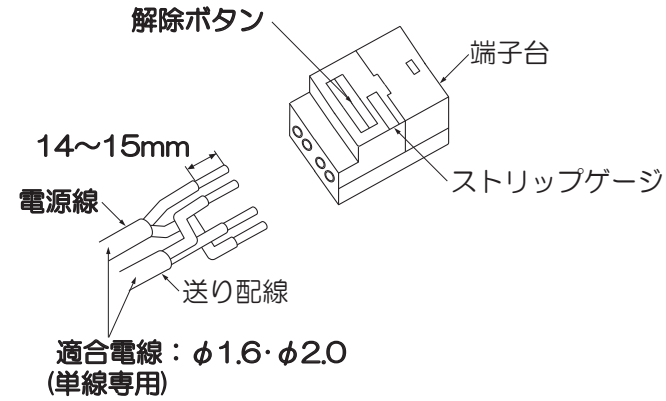
- 電源線を端子台に適切、確実に差し込んでください。



⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

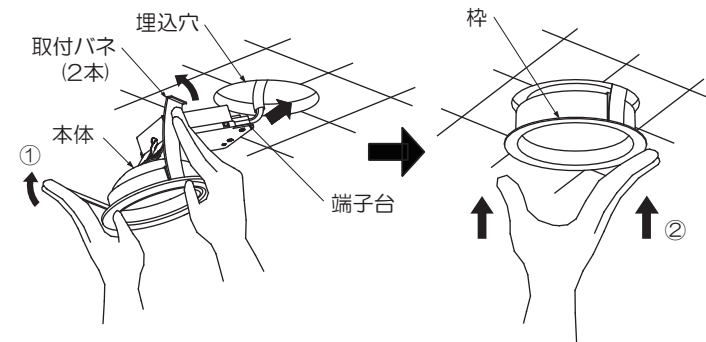


<電源線を取外す場合>

- ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引き抜いてください。

④ 本体を取付ける

①②取付バネ(2本)を両手でせばめながら、埋込穴に本体を端子台側から挿入して押し上げてください。



⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

器具が天井の造営材・ダクト等の設備に触れないようにしてください。火災・感電の原因となります。

<本体を取外す場合>

- 枠をゆっくり引き下げ、取付バネ(2本)を両手でせばめながら取外してください。